

平成 5 年 7 月 1 5 日

発行 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

青梅市郷土資料室

(青梅市駒木町 1-684 TEL0428-23-6859)

青梅市内の獅子舞

青梅市内には8ヶ所で獅子舞が保存されています。これらの獅子舞は、昔から祭礼の時などに演じられてきました。神々の前で演じられることによって、人の願いが神々に通じ、豊作をもたらし、病気や自然災害などを防いでくれることを祈願する農村社会の人々の神々への働きかけであったのです。一般には、神社で演じられるものですが、高水山では寺院で演じられており、珍しい事例です。

◎ 沢井八雲神社の獅子舞

平成2年3月22日東京都無形民俗文化財（芸能）に指定されました。沢井駅近くの八雲神社の祭礼（7月25日）に演じられてきましたが、現在は25日に近い日曜日に演じられます。獅子3人、花笠4人、笛吹10人。演目は幣懸、竿懸、太刀狂、剣懸、^{めじしがくし}婦獅子隠など。

◎ 高水山常福院の獅子舞

昭和42年11月3日、市無形民俗文化財。祭日は4月8日に近い日曜日。演目は^{ごへいがかり}御幣懸、花懸、三拍子、竿懸、女獅子隠、太刀懸、明治5年（1768）頃、大丹波村より伝えられたといわれています。

◎ 平溝天之社の獅子舞

昭和45年11月3日、市無形民俗文化財。祭日は5月5日。演目は下り葉、昇殿つるぎ、鎌倉道化。他の地域とは異なり一匹立ちの太神楽獅子です。

◎ 梅郷の獅子舞

昭和44年11月3日、市無形民俗文化財。祭日は7月15日に近い日曜日。演目は花見、花おどり、^{めじしがくし}雌獅子隠、竿懸。1800年代、友田から伝わったといわれています。

◎ 鹿島玉川神社の獅子舞

昭和42年11月3日、市無形民俗文化財。祭日は9月19日に近い日曜日。

◎ 友田御岳神社の獅子舞

昭和42年11月3日、市無形民俗文化財。祭日は9月29日に近い日曜日。

◎ 野上春日神社の獅子舞

昭和42年11月3日、市無形民俗文化財。祭日は10月10日。

◎ 成木熊野神社の獅子舞

昭和42年11月3日、市無形民俗文化財。祭日は10月10日。

(文責 川鍋幸三郎)